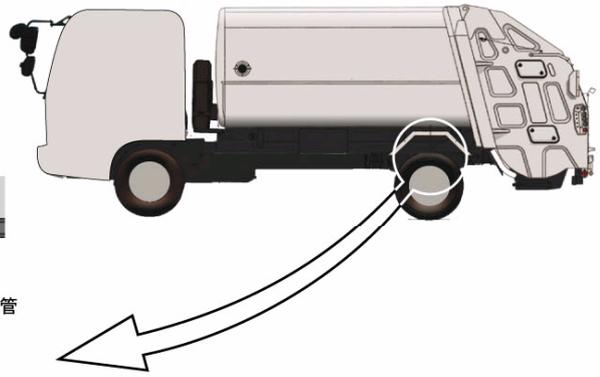
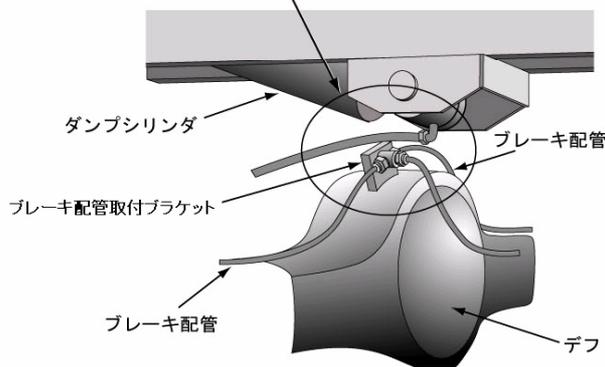


# 改善箇所説明図

## 基準不適合発生箇所

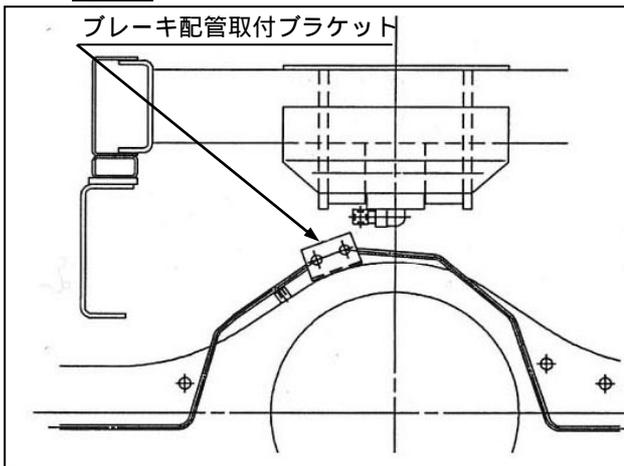


塵芥車に改造した車両において、ダンプ装置のシリンダの取付位置が不適切なため、積載状態で段差の乗り越え等車体が大きく沈んだ際に、リヤデフ上部のブレーキ配管取付ブラケット、又はブレーキ配管及び取付ブラケットがダンプのシリンダと干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ブレーキ配管が損傷し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがある。

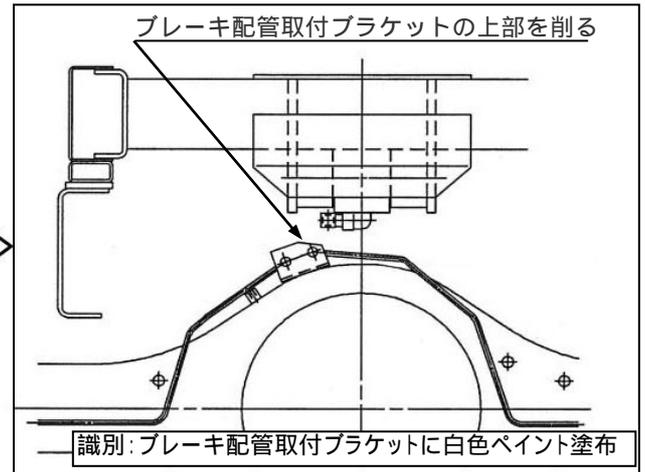
全車両、型式、車台番号及びABSの有無に応じて以下の措置を行う。

ブレーキ配管取付ブラケットの上部を削る。

対策前

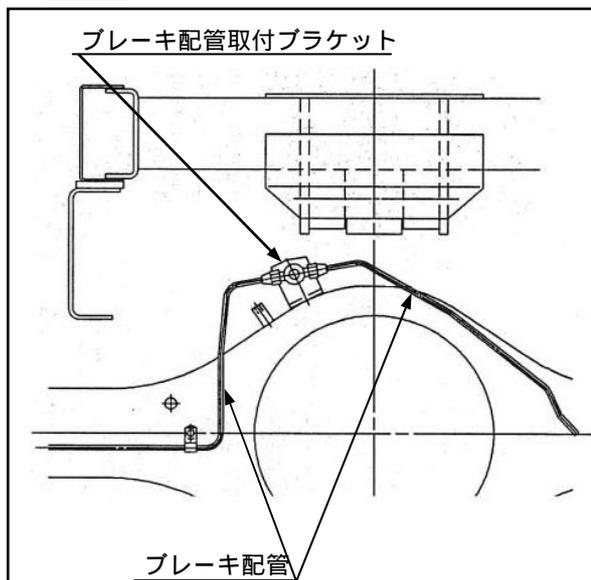


対策後

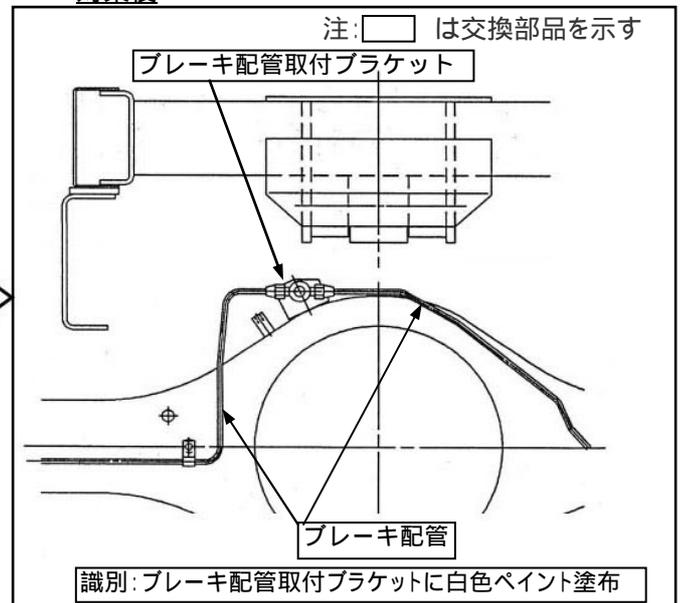


ブレーキ配管及びブレーキ配管取付ブラケットを対策品に交換する。

対策前

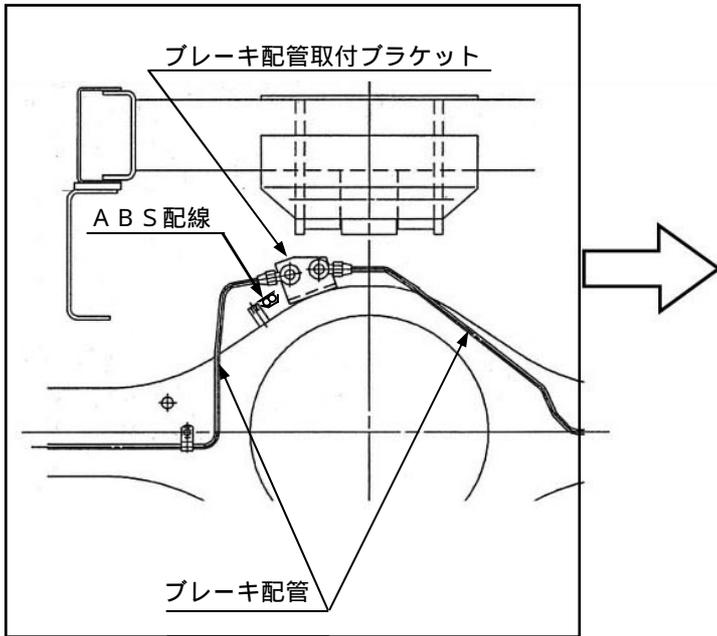


対策後

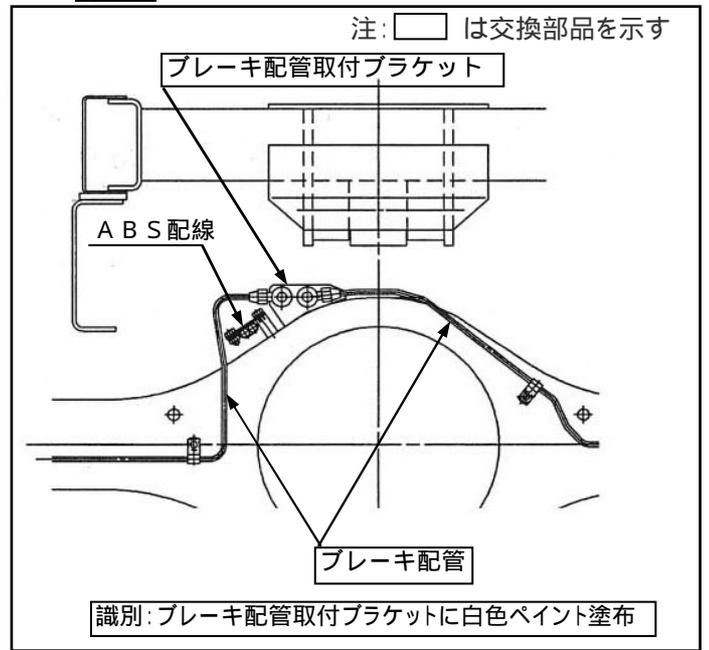


ブレーキ配管及びブレーキ配管取付ブラケットを対策品に交換し、ABS配線の取り回しを変更する。

対策前

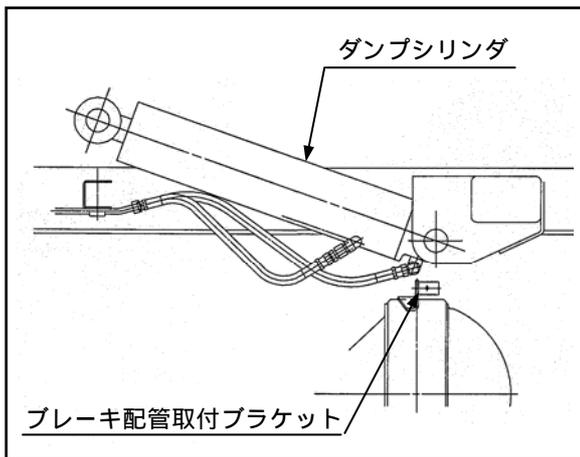


対策後



ダンブ装置のシリンダを対策品に交換する。なお、ブレーキ配管又はブレーキ配管取付ブラケットが損傷している場合には、それぞれ新品と交換する。

対策前



対策後

